TOPICS

９月より当法人は「社会医療法人」となりました

2026 年９月１日より、当法人は「医療法人雄心会」から「社会医療法人雄心会」へと法人格が変更となりました。社会医療法人とは、救急医療や災害医療など公益性の高い医療を担う法人です。これからも安全な医療を提供し、地域の皆様に必要とされる病院を目指してまいります。
患者様の受診料や入院費等が変わることはありません。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



10 月着任　歯科医師のご紹介

2026 年 10 月１日より新たに歯科医師が着任しました。

歯科口腔外科
糸井（いとい）　祥乃（よしの）　先生



これまで口腔外科および一般歯科診療に携わりさまざまな患者さんの診療を経験してきました。これまでの経験を活かし、他科とも連携しながら患者さん一人ひとりに寄り添った診療を心がけてまいります。地域の皆さまのお力になれるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



パイナップル収穫

脳神経外科の太田先生が当院３階ロビーで育てているパイナップルが今年も見事な実をつけました。病棟のスタッフが見守るなか、ドキドキしながら太田先生がナイフを入れるときれいな黄色の果肉が現れました。味も甘くてみずみずしく、とてもおいしかったです。また実が成るのを楽しみにしています。





スタッフのユニフォームが新しくなりました

５年ぶりに職員のユニフォームを一新しました。装いも新たに心機一転、がんばります。どうぞよろしくお願いします。



リハビリテーション科　セラピスト

笑顔を引き立てる落ち着いたグレーで患者様をサポートします。



外来　看護師

遠くからでも良く目立つ鮮やかなブルーです。お気軽にお声がけ下さい！



患者支援センター

明るい水色で患者さまの相談に応じます。よろしく！



薬剤科　薬剤師

薬草のようなグリーンでイメチェン！



診察室　医師事務

これまでのジャケットから一変。やさしい雰囲気で患者様をお迎えします。



受付　メディカルコンシェルジュ

さわやかなジャケットと明るい笑顔で患者様をご案内します。

今回ご紹介できなかった部署もまだまだありますが、すべて新しいユニフォームに変わりました。さて、いつも会うスタッフはどんな服装に代わっているでしょうか？ お楽しみに。

編集後記

涼しくなってきましたね。今年はインフエンザがいつもより早く流行しています。予防には手洗い、うがいが効果的です。また抵抗力が弱っている時にかかりやすいものです。普段から自分の体調には気をつけ、無理をしないように生活しましょう！僕はいつも喉の異変を感じたらすぐにうがいをするようにしています　（Ｔ.Ｓ）





社会医療法人雄心会　青森新都市病院
〒038-0003 青森市石江３丁目１番地
■代表　TEL 017−757−8750／FAX 017−788−9901　■患者支援センター TEL 017−757−8785／FAX 017−788−9902

地域医療連携だより「KADERU」
編集顧問　片山 容一・末綱 太

青森新都市病院 地域医療連携だより（かでる）

KADERU

KADERU
INFORMATION FROM YUSHINKAI AOMORISHINTOSHI HOSPITAL
2026 年 10 月号
Vol. 48



［紅葉の長谷寺（奈良）］
撮影　工藤 明

Contents

■ 骨粗鬆症 ── 予防は治療に勝る（骨折する前に、骨を守る）…… 末綱　太
■ 脳神経内科医が語る医学雑学　第 23 回
医学を学んだ音楽家 …… 布村　仁一
■ 診療放射線科をご案内します　第４回
ＭＲＩについて（その１）「ＭＲＩとその磁力」 …… 安藤　孝弘
■ TOPICS

もしかして 脳卒中？！　～ こんな症状があれば様子見ではなく、すぐに 119 番へ！ ～

- Face（フェイス）顔の歪みや顔の麻痺
- Arm（アーム）腕や足に力が入らない
- Speech（スピーチ）言葉が出ない ろれつが回らない
- Time（タイム）症状に気付いたら至急 119 番！

Time is Brain（時は脳なり）…脳梗塞の治療では発症より血行再開までの時間短縮が重要です！！

社会医療法人雄心会　青森新都市病院

骨粗鬆症 ― 予防は治療に勝る (骨折する前に、骨を守る)

院長　整形外科部長
脊椎脊髄センター長　末綱　太　先生

皆さんは、「骨粗鬆症」という病気をどのように考えていらっしゃるでしょうか。

骨粗鬆症は、骨の強度が低下して、骨折しやすくなる病気です。しかし、骨粗鬆症の本当に怖いところは、骨が弱くなっていても、ほとんど症状がないことです。痛みがないから大丈夫と思っているうちに骨は徐々に弱くなり、ある日、転倒やちょっとした動作をきっかけに骨折することがあります。日本整形外科学会も、骨粗鬆症では脊椎、大腿骨頸部、手首などが骨折しやすい部位であると説明しています。日本では骨粗鬆症の患者さんは 1,300 万人を超えるともされ、世界では約 5 億人が骨粗鬆症を抱えているとされています。特に高齢化が進む日本では、骨粗鬆症は決して一部の人だけの病気ではありません。

中でも注意したいのが、背骨の「脊椎椎体骨折」と、足の付け根の「大腿骨近位部骨折」です。大腿骨近位部骨折は、歩行能力や日常生活の自立を失うきっかけとなり、健康寿命を大きく縮める可能性があります。実際、日本の大腿骨近位部骨折患者を対象とした最近の全国調査では、骨折後 12 か月以内の死亡率は 10.0%、新たな骨折の発生率は 11.0%でした。つまり、骨折は単なる「けが」ではなく、その後の生命や生活の質にも関係する重大な病気なのです。

また、脊椎の圧迫骨折では、腰や背中の痛みだけではありません。背中が曲がる、身長が低くなる、歩きにくくなるなど、日常生活そのものに影響してきます。厚生労働省も、脊椎や大腿骨の骨折が腰痛や寝たきりにつながることを示しています。

では、どうすれば骨折を防ぐことができるのでしょうか。その第一歩が、骨折する前に骨の状態を知ることです。ところが日本の骨粗鬆症検診受診率は、2023 年度でわずか 5.7%でした。国は「健康日本 21(第三次)」で、2032 年度までにこれを 15%にする目標を掲げています。



骨粗鬆症は、早く発見すれば、食事、運動、転倒予防、そして必要な場合には薬によって骨折のリスクを下げることができます。

ですから私は皆さんに、ぜひ覚えていただきたいと思います。「骨粗鬆症は、骨折してから治す病気ではなく、骨折する前に見つけて、骨折を予防する病気です。」特に閉経後の女性や高齢の方、過去に骨折したことのある方は、一度、骨密度を測ってみることをお勧めします。

人生 100 年時代、長生きするだけではなく、自分の足で歩き、自分らしく生活できる期間を長くすることが大切です。そのためにも、今日から「骨の健康」に目を向けていただきたいと思います。当院で開設している「骨粗鬆症外来」をぜひ訪れていただき、骨検診を受け、自分の現在の骨の状態を知って、一緒に、骨の強化、骨折の予防に向けてやっていきましょう。



あなたの将来はどっち？（画・末綱太）

連載

脳神経内科医が語る医学雑学

脳神経内科　部長
布村　仁一　先生



第 23 回　医学を学んだ音楽家

皆さんこんにちは。青森新都市病院脳神経内科の布村です。以前からこのコーナーではクラシック音楽の作曲家と医学、特に死因の考察を何度か行いましたが、そろそろネタも尽きたので、今回はちょっと視点を変えたお話をしたいと思います。

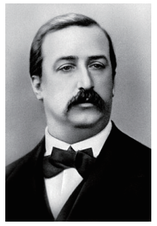
何度も述べてきた通り、私はかなりコアなクラシック音楽ファンで、隙があればコンサート通いをしています。楽器もいくつか弾くことができます。あくまで印象ですが、医師には楽器演奏ができる人は結構いるだろうと思います。我が国には医学生だけのオーケストラもあり、海外では世界中の医師が集まって演奏会をひらくオーケストラも存在し、私の大学時代の同級生もよくその場で演奏しているのを SNS でみかけます。それどころか医師免許を持っていてプロの演奏家として活動されている方も何人か知っています。私と同業の脳神経内科医をしながらプロのピアニストとして活動されている札幌の上杉春雄先生がまず思い出されます。

国際コンクールに入賞するほどのプロの演奏家かつ第一線の脳神経内科医としてもご活躍されています。東京の浅野涼先生も有名です。在宅診療をされながら演奏活動を続けられています。東北には石巻に音大を卒業後に医学部に進まれ研修医をされているバイオリニストの宮下琳太郎先生がいます。あと完全にプロの音楽家として活動されて、医師としての活動はされていないバイオリニストの石上真由子さんはたぶん音楽家としては一番有名です。私も演奏会を聴きに行ったことがあります。その時は医師免許をお持ちであることは知らなかったので、あとで知ってとてもびっくりしました。海外では指揮者のジュゼッペ・シノーポリ (1946-2001) は精神科医であり世界的指揮者であることで有名です。

作曲家の中にも医学を学んだとされている人がいます。まず「幻想交響曲」で有名なベルリオーズが有名ですが、結局医師にはなりませんでした。日本人では小林亜星が途中まで医学部に在籍していたとされています。「だったん人の踊り」などで有名なボロディンも医師かつ化学者で医学部教授をされた本格的な学者で、作曲家としても超一流、まさにスーパーマンです。彼の隠れた有名曲として「弦楽四重奏曲第2番」があります。第3楽章「夜想曲」はきっと誰でも一度は聞いたことがある曲かと思います。私の大好きな曲です。あと忘れてはいけないのは外科の先生なら誰でも知っているビルロートについてです。この件については次回に詳しくお話したいと思います。



エクトル・ベルリオーズ（1803－1869）



アレクサンドル・ボロディン（1833-1887）

診療放射線科をご案内します

第４回　ＭＲＩについて（その１）「ＭＲＩとその磁力」

診療放射線科　技師長　安藤 孝弘



MRI 装置内部には「強力な磁石」がある。ということは、世間でもかなり認識されてきたかと思っています。今回はその磁石 (磁力) について取り上げていきます。

■磁石、磁気、磁力、磁場って？

磁石とは磁気 (磁石が互いに引き合ったり反発したりする現象) を帯びた物体。磁力とは「その磁石などが他の物体を引き付けたり反発したりする力」。磁場とは「磁力が働く空間の状態」。似たような言葉が続いて頭の中が混乱しますよね。これを書いている私も眠くなります zzz。

■MRI の磁石についての誤解

MRI は撮影する時にのみ磁力が働くという誤解があるようですが、装置内部の磁石は 24 時間フル稼働しています。よって、撮影していない時でも誤って磁石に吸着する金属等を持ち込むと強く吸い寄せられます。(大けがをする危険性があります)

■どうして MRI には磁力が必要なの？

MRI は原子を利用して画像化しています。人体の撮影においては、体内にある原子の中で一番数多く存在する「水素原子」を利用します。人体内部を画像化するため、都合のいいように体内の水素原子を整列させます。そのために強力な磁力を利用します。

※人体にある水素原子の数 → 体重約 70kg の人には約 7×10^{27} 個の原子があると言われています。そのうちの約 60% 前後が水素原子と言われているので、約 4×10^{27} 個くらいと見積もられています。4 千兆兆個という凄まじい数です (汗)

■強力な磁力から皆さんを守るために

MRI 室に持ち込んではいけない金属が無いかどうかを厳重にチェックする必要があります。そのため受療者の皆さんには何度も何度も確認を行います。時には「しつこいな」と思われることもあるかもしれません。安全管理のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ＭＲＩクイズ

地球そのものも磁場を帯びています。地表の磁場と MRI の磁場はどちらが大きいでしょうか？

【答】MRI

【解説】地表の磁場は地域によって差はありますが、平均すると約 0.5 ガウス程度と言われています。当院の MRI 装置は 1.5 テスラと 3.0 テスラです。1 テスラは 1 万ガウスなので、当院の MRI との磁力差は 3 万倍と 6 万倍となります。もの凄い違いですよね。

※次回は、X 線で測定する骨密度についてです。MRI について (その 2)「MRI の音はなぜうるさい？」は次々回の予定です。